

当直・日直について

臨床研修では、適切な指導体制の下で、医師としての人格をかん養し、プライマリ・ケアを中心に幅広く医師として必要な診療能力を効果的に身に付けることが目的とされている。また、臨床研修病院指定基準として、適切な指導体制を有していることが必要となっており、休日・夜間の当直における指導体制については『電話等により指導医又は上級医に相談できる体制が確保されるとともに、研修医1人で対応できない症例が想定される場合には、指導医又は上級医が直ちに対応できるような体制(オンコール体制)が確保されていること』『休日・夜間の当直を1年次の研修医が行う場合については、原則として指導医又は上級医とともに、2人以上で行うこと』と規定されている。

そこで、鳥取赤十字病院での日当直については、上記内容を鑑みて以下のとおりの内容とする。

< 日当直体制 >

1. 土・日・祝日日勤・当直は、必ず上級医とともに行う。
2. 1年目臨床研修では診療見学から開始とするが、研修医が実施可能な範囲を徐々に広げていき、診療能力の向上を目指す(上級医が、各研修医の到達度を考慮すること)。

< 日当直回数・人数について >

1. 土・日・祝日日勤・当直は、原則として、4回/月とする。
2. 土・日・祝日日勤・当直実施時の研修医数は、原則以下のとおりとする。
 - 1) 平日 当直 研修医1名まで
 - 2) 土日・祝日 日直 研修医2名まで
当直 研修医1名まで
 - 3) 病院群輪番制2次救急担当日
土・日・祝日日勤 必ず研修医1名以上実施
(2名まで可)
当直 研修医1名まで

< 実施研修医の決定 >

1. 土・日・祝日日勤・当直の予定は、上級医の予定が決まった後に研修医同士で話し合いを行い決定する。

※毎月20日までに「日当直予定表」に記入し医局事務員へ提出する。

2. 予定の日当直ができない場合は、事前に医局事務員へ連絡する。

< 当直室について >

当直医師：医師当直室（本館1階、外来棟5階）

研修医：研修医仮眠室（外来棟5階）

< 当直時間について >

土・日・祝日日勤時間 8：30 ～ 17：10

当直時間 17：10 ～ 8：30

< その他 >

- ・小児科研修中は原則小児科の二次救急担当日、土・日・祝日日勤に入る。
- ・月・金の小児当番日の当直に入ることが望ましい。